



第37回 定期演奏会

メロディーの国へ ようこそ



弦楽五重奏 (デュフィ)

2022(令和4)年 3月27日(日) 13時～17時30分頃 終演予定

会場：豊田市民文化会館 小ホール

主催：豊田ミュージックアカデミー

電話 0565-80-7206 <http://t-tma.com/>

指導者：ピアノ 岩田知恵 鈴木由美子 寺下晶子 山田茉莉子 中村真由子 原田有紗
声楽 中村真由子 理論,作曲 塚本一成

メロディーは音楽の三要素(メロディー・リズム・ハーモニー)の1つです。
きれいなメロディー・楽しいメロディー・ドラマティックなメロディー色々なメロディーを集め、
曲の表現内容別に分類してみました。お気に入りのメロディーに出会えたらいいですね。



1. 動物と植物

- | | | | | |
|----|--------|----|--|--------|
| 1 | 石井 美月 | 年少 | こいぬのマーチ
小犬が遊んでいる様子を描いた可愛らしい曲です | 外国曲 |
| 2 | 松村 風花 | 年中 | 山の音楽家
山の動物たちが、腕前を競うように、おもしろい音を奏でています | ドイツ民謡 |
| 3 | 加藤 妃莉 | 年中 | ちょうちょう
蝶々って不思議。花から花へ気まぐれにダンスするのよ | スペイン民謡 |
| 4 | 青木 琴花 | 年中 | 森のくまさん
くまさんとお友達になったら、一緒に歌をうたいたいな | アメリカ民謡 |
| 5 | 中村 隼人 | 年長 | ぶんぶんぶん
花に集まる ミツバチたちの内緒話、何て言っているのかな | ボヘミア民謡 |
| 6 | 丸山 凜花 | 小1 | キツツキ
楽しいリズムで木をつつく森のキツツキ。どの木にいるか探してみよう | トンブソン |
| 7 | 山野 零 | 小1 | かっこう鳥の歌
初夏の森で耳を澄ませると、ほら、カッコウの声とせせらぎの音が聞こえてきます | ポップ |
| 8 | 西村 はるな | 小2 | 気のいいアヒル
川を渡りたい陽気なアヒル。カラスにだまされて水をゴクゴク飲んじゃいます | ボヘミア民謡 |
| 9 | 築瀬 陽輝 | 小3 | どんぐりころころ
どんぐり君と心やさしいドジョウさん。お山に帰るには、どうしたらいいのかな? | 梁田 貞 |
| 10 | 青山 結芽 | 小3 | 蝶々
蝶々たちが集まって、野原で踊っています。空高く舞い上がり楽しそう | ゲール |
| 11 | 脇本 実享 | 小4 | 魔法の木
嵐に揺れる夜の木々。まるで魔法にかけられて踊っているようです | ギロック |
| 12 | 土田 結月 | 小6 | 花の歌
春の日差しにうっとり咲く花、やがて嵐と太陽がめぐり結実の季節を迎えます | ランゲ |
| 13 | 山下 哩央 | 中1 | 子犬のワルツ
自分のしっぽにじゃれて遊ぶ白い子犬。パリの貴婦人の子犬です | ショパン |
| 14 | 花岡 彩水 | 中2 | 「星のどうぶつたち」より 白鳥
静かな湖にたたずむ白い白鳥の姿。どこか悲しげな美しさに心うたれます | 田中カレン |
| 15 | 宮城 悠利 | 中2 | 樅ノ木
遠い北国の冬の森に生える大きな樅ノ木、冷たい風の歌が聴こえます | シベリウス |

2. 街の風景

- | | | | | |
|----|--------|-----------|---|-------------|
| 1 | 荒木 美慧 | 年長 | おもちゃの兵隊
兵隊のお人形で閨兵式ごっこ。子供たちが大はしゃぎです | イエッセル |
| 2 | 井川 愛琉 | 年長 | アメリカンパトロール
軍楽隊の誇らしげな演奏に合わせて兵隊さん達が行進して来ます | ミーチャム |
| 3 | 石川 蒼一郎 | 年長 | 森の貨物列車
新緑の中を列車は走ります。終点の町に届けるたくさんの荷物をのせて
チョップスティック (連弾:石川剛也)
パーティーで大人気の、にぎやかで軽快なメロディー。2人で弾くと楽しさ倍増 | 田丸信明
アレン |
| 4 | 濱島 凜香 | 小1 | なかよしマーチ
お友だちと仲よくおでかけ。おめかししてどこに行くのかな? | 田丸信明 |
| 5 | 城口 心那 | 小2 | ロンドンの鐘
威風堂々とそびえ立つ、世界一の時計塔。150年の時を越えて鐘が誇らしく鳴り響きます | グローバー |
| 6 | 村松 ほのか | 小2 | スケーターズワルツ
凍った湖を子供たちが元気に滑ります。楽しい笑い声が聞えてくるような曲 | ワルトトイフェル |
| 7 | 築瀬 博輝 | 小4 | ドレミのうた
ザルツブルグの美しい街並みの中で子供たちが楽しく歌います | ロジャース |
| 8 | 川澄 莉子 | 小4 | エリーゼのために
小箱にしまったセピア色の古い写真のような、思い出が詰まった曲です | ベートーベン |
| 9 | 陸 慧瞳 | 小4 | 「お菓子の世界」より シュー・クリーム
バニラエッセンスの甘い香りがしてきます。おしゃれなカフェでティータイム | 湯山 昭 |
| 10 | 西村 まりか | 小5 | 「セビリアの理髪師」序曲
街の何でも屋、フィガロが大活躍。楽しいオペラの始まり始まり～ | ロッシーニ |
| 11 | 中村 舞 | 小6 | 愛の挨拶
大切な人に寄り添うような暖かいメロディーが世界中の人々を癒しています | エルガー |
| 12 | 成田 乃藍 | 小6 | 雨の日の噴水
公園に静かに降る雨と噴水のおしゃべり。段々と雨が止み最後にはお日様が | ギロック |
| 13 | 宮城 朱子 | 中1 | 「千と千尋の神隠し」より あの夏へ
鮮やかに思い出すあの夏の不思議な体験。心の中に今も大切に | 久石 譲 |
| 14 | 神谷 風花 | 大1
専攻科 | ソナタ op. 82 第1楽章
音楽にお菓子和ワイン…ウィーンの街は昔から洗練された人々が集うおしゃれな町でした | ハイドン |
| 15 | 鈴木 由美子 | 講師 | 「謝肉祭」より「ペリシテ人と戦うダビッド同盟の行進」
カーニバルの最後を飾るのは、仮面の人々の仮装煌めく華やかな大行列 | シューマン |

3. 自然をうたう

1	山久 まほ	小1	5月のそよ風 風のように流れるメロディーが、風薫る季節の喜びを表現しています	ロルセーズ
2	堀井 莉子	小1	金の星 明け方の空に浮かぶ金の星が、まるで踊っているようにキラキラと光ります	ストーリーブック
3	黒木 もな	小3	荒野のバラ 小さなバラが語りかけるように風に揺れ、やがて一面のバラの花園となります	ランゲ
4	前村 双葉	小3	星あかりのワルツ 満天の星空は、まるで私を星たちの舞踏会に誘っているようです	ブレйнаルド
5	前村 広	小6	ソナチネ op. 20-1 第1楽章 森の中を探検しているように、次々と場面が変わっていきます	クーラウ
6	竹之内 煌熙	小6	教会の鐘 春の風に乗って遠くさわやかに、谷間の村から鐘が響いています	ギロック
7	谷澤 百々	中1	アルプスの夕映え 夕日が空も山も一面赤く染め、楽しい1日の終わりを祝福しています	オースティン
8	大西 恵里		アラベスク 第2番 秋の透明な光の輝きのような曲。季節が物語る詩を感じて下さい	ドビュッシー
9	池田 拓弥		「ベルガマスク組曲」より 月の光 月の光に浮かび上がる庭園と雅な宴。吟遊詩人の歌声が月に吸い込まれていきます	ドビュッシー
10	脇坂 勲		ノクターン 第2番 op. 9-2 初夏の森に月がかり、ナイチンゲールの声が静けさをいっそう引き立てています	ショパン
11	大代 知穂	研究員	エチュード op. 8-12 冬の海の荒波は、夜空を凍りつかせて、なお厳しくうねり騒ぎます	スクリャーピン

4. 歌のメロディー

1	杉山 いろは	年中	キラキラ星 お星さまから聞こえる、小さなつぶやき。耳を澄ませて聞いてみて	フランス民謡
2	黒木 ひな	年長	「アラジン」より ホールニューワールド 空飛ぶじゅうたんに乗って出かけよう。輝く世界の美しさを君に見せてあげる	メンケン
3	川澄 怜加	小1	となりのトトロ のどかな旋律が、昔懐かしいファンタジーの世界へ誘います	久石 譲

4	阿部 唯花	小1	グリーン スリープス 今は昔、お姫様は、戦いに行く騎士に緑の袖をお守りに渡しました	イギリス民謡
5	阿部 夏希	小1	おもちゃのチャチャチャ 真夜中に楽しく遊ぶおもちゃたち、私も仲間に入れて欲しいなあ	越前信義
6	古澤 柚花	小1	ミッキーマウスマーチ 聞く人みんなが元気になる曲。魔法のような音楽ですね	ドッド
7	岩本 淳	小2	「千と千尋の神隠し」より いつも何度でも 心の中にある故郷を垣間見るような曲。多くの人を癒してきました	木村 弓
8	宮下 妃莉	小5	リメンバーミー たとえ離れていても心はひとつ…心を包み込むように語りかけます	アンダーソン
9	岩附 心結	小6	「猫の恩返し」より 風になる 心寂しい時に勇気づけてくれる曲「忘れないで、すぐそばに僕がいる」	つじ あやの
10	島田 あおい		美女と野獣のテーマ 愛と魔法とハッピーエンド、おとぎ話は子どもの頃の宝物	メンケン
11	原田 有紗	講師	リゴレット パラフレーズ イタリアオペラの豪華絢爛なメロディーが散りばめられた華やかな曲	リスト

5. 様々な国の響きを集めて

1	塩谷 結奏	中2	ソナタ K. 331 終楽章 「トルコ行進曲」 対トルコ戦勝利百年の年に作曲。当時はトルコ風の文化が流行したという	モーツァルト
2	三宅 修司	研究科	演奏会用練習曲 第3番 「トゥッカータ」 ウクライナ出身の作者はジャズとクラシックの融合した作風の現代音楽家です	カプースチン
3	山村 明香里	研究科	前奏曲 op. 23-5 ロシアの軍靴の響きを彷彿とさせる曲。中間部のメロディーも聴きどころ	ラフマニノフ
4	永井 明冴美	研究科	カプリッチョ 南コーカサスはアルメニアの曲。古来より多くの文明の影響下にあった事を伺わせるメロディーです	ババジャニアン
5	前村 那美子		練習曲 op. 10-12 「革命」 故国ポーランドの悲劇を伝え聞いたショパンの悲痛な心の叫びが表現された曲	ショパン
6	森田 幸子	研究科	ソナタ 第1番 第1楽章 アルゼンチンの現代作曲家で力強い作風は、民俗音楽由来といわれる	ヒナステラ

6. 歴史と伝承のメロディー

- | | | | | |
|----|---------|-----------|--|----------|
| 1 | 于 洛梵 | 年中 | 「ペールギュント」より 山の魔王の宮殿にて
魔物が住む夜のお城。勇気を出して、さあ冒険へ出発 | グリーグ |
| 2 | 入江 麟子 | 年長 | 愛 の ロ マ ン ス
ギターで爪弾くロマンチックな響きを想像して聞いてください | スペイン民謡 |
| 3 | 水野 寧斗 | 年長 | 「虹のリズム」より 真夜中の火祭
夜空を焦がして燃え上がる炎。踊るようなその姿が春の始まりを祝福しています | 平吉毅州 |
| 4 | 宇佐美 友里 | 小1 | 小 さ な 謝 肉 祭
伝統的なお祭りの一場面。お花やお菓子で飾られた仮面舞踏会の風景です | ストーリーブック |
| 5 | 岩澤 一樹 | 小4 | 夏 祭 り
郷愁を誘う太鼓の音と笛の音の共演。さあ、お祭りに出掛けましょう | 久米詔子 |
| 6 | 実繁 和花 | 小5
専攻科 | 「ホルベアの時代」より 前奏曲
春の訪れを言祝ぐようなさわやかさ、風のように流れる音符たち | グリーグ |
| 7 | ケイン・マリア | 小5 | 「白鳥の湖」より 情景
月明かりに浮かぶ夜の湖に王子が見たものは白鳥に変えられたお姫様 | チャイコフスキー |
| 8 | 港川 真由 | 小6 | 「軽騎兵」序曲
巧みな馬術で素速く奇襲をかける軽騎兵。その爽快な活躍を表現しています | スッペ |
| 9 | ケイン・ノエル | 中1 | 「ロミオとジュリエット」より モンタギューとキャピレット家
敵かでドラマチックなメロディーが、これから起きる悲劇を予感させます | プロコフィエフ |
| 10 | 山田 茉莉子 | 講師 | ペトラルカのソネット 104番
美しき人への恋慕をうたう詩人ペトラルカ。喜びと苦しみの二面を歌い上げています | リスト |

7. 踊りとセレモニー

- | | | | | |
|---|-------|----|--|----------|
| 1 | 安藤 わこ | 年長 | お ど り
子供たちが輪になってくると楽しそうに踊っています | バーディー |
| 2 | 横井 朝咲 | 年長 | ガ ボ ッ ト
フランス宮廷のおしゃれな舞曲で、さあ優雅に踊りましょう | ゴセック |
| 3 | 吉廣 結彩 | 小1 | ス ペ イ ン の 踊 り
南国スペインのお祭りでは、きつとこんな情熱的なリズムで踊るでしょう | ストーリーブック |
| 4 | 内山 綾乃 | 小2 | アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク
お城の夜会を 彩る洗練された心地良い弦楽曲です | モーツァルト |
| 5 | 大谷 咲菜 | 小2 | ウ ィ ン ナ ー ・ マ ー チ
ウィーンの華やかな行進曲。勇壮な軍隊を見ようと人々が集まってきます | チェルニー |

6	大澤 新	小2	剣 の 舞 剣がぶつかり合い、丁々発止の戦いが踊りで表現されます	ハチャトゥリアン
7	横井 優誠	小3	花 の フ ァ ン タ ジ ー 夢の中で色とりどりの衣装を着た妖精たちがワルツを踊っています ワ ラ の 中 の 七 面 鳥 連弾(横井朝咲, 横井嘉子) 感謝祭の七面鳥が逃げた！みんなで追いかけてつかまえよう	田丸信明 アメリカ民謡
8	渡邊 結那	小4	「くるみ割り人形」より トレパーク ロシアの踊り ジャンプしたり、くるくる回ったり。コサックたちの元気な踊りに拍手喝采	チャイコフスキー
9	陸 安慈	中1	ワ ル ツ ・ エ チ ュ ー ド 流れるようなステキなワルツ。舞踏会の練習でしょうか	ギロック
10	高橋 志侑	中2	チャ ー ル ダ ー シ ュ ハンガリーの民族色豊かな踊りです。途中で速さが変わるのが聴きどころ	モンティ
11	高橋 心結	高2	軍 隊 ポ ロ ネ ー ズ 元は戦いに行く前の踊りでしたが、後に舞踏会の入場行進でも使われました	ショパン
12	千葉 由衣		「ベルガマスク組曲」より パ ス ピ ェ 月夜の城下、リュートの調べもひそやかに、幻たちが古い踊りに興じています	ドビュッシー
13	長谷川 理恵	研究科	火 祭 り の 踊 り 燃えさかる炎で魔物を退治。呪文の様な旋律が心をつかみます	フェアヤ

8. 瞑想と祈りの調べ

1	大澤 一品	小6	カ ノ ン バロック時代の傑作。そのコード進行は幾多の曲に応用されています	パッヘルベル
2	堀内 偲加	中1	乙 女 の 祈 り 教会の鐘の響きを合図に清々しい祈りの調べが広がります	バダルジェフスカ
3	越智 琴香	中2 専攻科	「子供の領分」より グラドス・アド・パルナッスム博士 子どもの頃の懐かしい思い出。そこにはいつもピアノがありました	ドビュッシー
4	鈴木 溪介	高1 専攻科	ソ ナ タ 「テレーゼ」より 第1楽章 優しさと愛情に満ちた美しさ。それは多分「不滅の恋人」に奉げられた曲だから	ベートーベン
5	水野 雄介	専攻科	ソ ナ タ 「熱 情」より 終 楽 章 この激しさは、作曲者の悲しみから生まれ出た、渾身の心の訴えでしょう	ベートーベン
6	中根 宏基		ノ ク タ ー ン 遺 作 嬰ハ短調 天使の嘆きの歌のように密かに心に染み入る夜想曲です	ショパン

7	廣沢 真紀		インテルメッツォ op. 118-2 穏やかで愛情に満ちたメロディーが耳を傾ける人を癒します	ブラームス
8	実繁 粹規		ソナタ「テンペスト」より 終楽章 運命に抗えない絶望感。心さびしさに耐えかねてもれる、ため息と慟哭	ベートーベン
9	壽賀 満理奈	研究科	夢 漂う音の波に浮かぶ、ひそやかな旋律。やがて希望へと高まっています	ドビュッシー
10	森園 陽子	研究科	アヴェ・マリア 聖母に救いを祈る少女は、星々の祝福と天国の至福を迎え入れられました	リスト/シューベルト
11	寺田 広子	研究科	「幻想小曲集」より 飛 翔 飛び立とうとする、まさにその瞬間の高揚感と自由な空への憧れが伝わります	シューマン
12	鈴木 えりこ	研究科	献 呈 愛する人に捧げた歌をピアノ曲にしました。愛の喜びが表現されています	リスト/シューマン

9. 声 楽

1	内山 綾乃 Pf:中村 真由子	小2	エーデルワイス 小さく白い花は、平和の祈りと共に永遠に祖国に咲き続けます	ロジャース
2	岩附 心結 Pf:中村 真由子	小6	の ば ら 薔薇の美しさに、少年は手折ってしまいます。おとぎ話のようなゲーテの世界	ウェルナー
3	堀内 偲加 Pf:越智 琴香	中1	夢 路 よ り さわやかな星の息吹を届けるセレナーデです	フォスター
4	越智 琴香 Pf:鈴木 溪介	中2 専攻科	叱 ら れ て 昔々の民話は、こんな夕暮れ時の空想から生まれたのかも	引田龍太郎
5	島田 あおい Pf:廣沢 真紀		カ ン ト リ ー ・ ロ ー ド 遠く故郷へと続く道にたたずみ、自分に確かめる。過去を振り返らず進むこと	デンバー
6	分銅 彩乃 Pf:前村 那美子		樹 木 の 蔭 で プラタナスの木蔭で憩い、その美しさを祝福する。木への愛着を歌います	ヘンデル
7	矢本 平次 Pf: 森田 幸子		君 なんか もう 愛 して いない そう言いつつも忘れられない不敵な男の心の歌です	トスティ
8	岡崎 ひろみ Pf: 森田 幸子		ア ヴ ェ ・ マ リ ア 聖母マリアへの祈りが清らかな調べに載せて心に響きます	ルツィ
9	伊藤 正起 Pf: 森田 幸子		か わ い い 唇 ナポリ風な小粋な愛の小唄。やさしい気持ちにしてくれます	トスティ
10	中村 真由子 講師 Pf: 山田 茉莉子(講師)		素 敵 な 春 に 言葉が星になり、つぼみは花になる。春のプレゼントはそんなステキな恋	小林秀雄